

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

ワークショップ実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	公益社団法人 大阪フィルハーモニー協会
公演団体名	大阪フィルハーモニー交響楽団

内容
<p>①課外授業&ミニコンサート 2~3名の楽団員が訪問し、事務局員の進行で課外授業&ミニコンサートを行います。オーケストラを構成している楽器の種類について説明したうえで、弦楽器や管楽器といった構造や演奏方法が違うそれぞれの楽器の仕組みを解説し、実際に演奏を交えて音色を聴いていただくほか、音楽家のお仕事やこれまでの歩みなどを楽団員の口からわかりやすくお話いたします。</p> <p>②吹奏楽部のレッスン 2~3名の楽団員が訪問し、パートやセクションなどに分かれて吹奏楽部のレッスンを行います。本公演の共演曲に限らず、現在取り組んでいる作品の合奏指導なども可能です。学校のご要望に応じて指導いたします。 *吹奏楽部に限らずオーケストラ部や弦楽部の指導も可能です。</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により、一部内容を変更する場合や、本公演に含む形で開催する可能性があります。</p>

タイムスケジュール（標準）	
(例) ①10:00 学校到着、準備、リハーサル 10:30~11:15 ワークショップ前半 11:15~11:30 休憩 11:30~12:15 ワークショップ後半 13:00 学校出発	②15:30 学校到着 16:00~16:45 パートレッスン 16:45~17:00 休憩 17:00~18:00 合奏指導 18:30 学校出発
※新型コロナウイルス対策のため、学校からの要望に応じて対応いたします。	

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
通常の派遣者数は ①楽団員2名+ピアニスト1名+事務局員2名+ステージスタッフ1名 ②の場合は楽団員3名+事務局員2名+ステージスタッフ1名 (※①の場合、事務局員が進行役として司会を行う)

学校における事前指導

学校での事前指導は特に必要ありません。ぜひ、子どもたちがワークショップを心待ちにできるようにご指導ください。また、ワークショップ後はオーケストラの本公演まで、子どもたちの期待が高まるようにご指導いただけますと幸いです。

もし、ワークショップを本公演に含む形で開催する場合、事前にお送りするプログラムを使用して、簡単な事前指導をお願いできますと幸いです。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	公益社団法人 大阪フィルハーモニー協会
公演団体名	大阪フィルハーモニー交響楽団

演目	
<p>〈 Enjoy! オーケストラ 〉 ♪は体験型プログラム</p>	
<p>1. ロッシーニ／歌劇「ウィリアム・テル」序曲より スイス軍の行進 (3分)</p>	
<p>2. 【弦楽器紹介】(8分) ・ヴァイオリンからコントラバスまで一つずつの音を聴いてもらいながら紹介</p>	
<p>3. グリーグ／「ホルベルク組曲」より 前奏曲 (2分)</p>	
<p>4. 【管打楽器紹介】(12分) ・木管、金管、打楽器と順番に一つずつの音を聴いてもらいながら紹介</p>	
<p>5. ♪【指揮者体験コーナー】(15分) ビゼー／歌劇「カルメン」第1幕への前奏曲より</p>	
<p>6. <小学校> ♪【ボディ・パーカッション共演】(10分)</p>	
<p>6. <中学校> ♪【オーケストラ分解演奏】(10分) ワーグナー／楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕前奏曲より</p>	
<p>7. 貴志康一／大管弦楽のための「日本組曲」より 道頓堀 (7分)</p>	
<p>8. ♪【全員合唱】 校歌 or Believe or 翼をください or 花は咲く (4分) * 学校からのご要望に合わせて、吹奏楽部や金管バンドとの共演等、他の内容に変更も可能です。</p>	
<p>9. ドヴォルザーク／交響曲 第8番 ト長調 作品88より 第4楽章 (10分)</p>	
<p>[アンコール曲]</p>	
<p>10. オッフエンバック／喜歌劇「天国と地獄」より カンカン (3分)</p>	
<p>※新型コロナウイルスの影響により、一部内容を短縮して開催する可能性があります。</p>	
<p>〈 Enjoy! オーケストラ (短縮 Ver.) 〉 ♪は体験型プログラム</p>	
<p>1. ロッシーニ／歌劇「ウィリアム・テル」序曲より スイス軍の行進 (3分)</p>	
<p>2. 【弦楽器紹介】(8分) ・ヴァイオリンからコントラバスまで一つずつの音を聴いてもらいながら紹介</p>	

3. 【管打楽器紹介】(12分)

・木管、金管、打楽器と順番に一つずつの音を聴いてもらいながら紹介

4. ♪【指揮者体験コーナー】(15分)

ビゼー／歌劇「カルメン」第1幕への前奏曲より

5. 貴志康一／大管弦楽のための「日本組曲」より 道頓堀 (7分)

6. ドヴォルザーク／交響曲 第8番 ト長調 作品88より 第4楽章 (10分)

[アンコール曲]

7. オフエンバック／喜歌劇「天国と地獄」より カンカン (3分)

※学校からの要望に応じて、公演時間に合わせた短縮 Ver. を検討いたしますので、短縮した場合のプログラムは上記に限りません。

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

通常の派遣者数は78名(指揮者1名、楽団員68名、スタッフ9名)

※新型コロナウイルスの影響により、弦編成を減らすことを検討しております。
また、消毒等の感染対策のためスタッフを増やすことも検討しております。

新型コロナウイルス対策の場合は74名(指揮者1名、楽団員62名、スタッフ11名)

タイムスケジュール(標準)

(例) 9:00 搬入、セッティング
11:00 メンバー到着
12:00~12:30 リハーサル
13:30~14:55 本公演
16:30 搬出、撤収完了

※新型コロナウイルス対策のため、学校からの要望に応じて対応いたします。

実施校への協力依頼人員

搬入出および舞台のセッティングはすべて弊団のスタッフで行いますので、基本的に協力人員は必要ありません。客席の設営などが必要な場合は実施校でお願いいたします。なお、メンバー用に椅子80脚とワイヤレスマイク1本を借用させていただきたく存じます。また、校内が土足厳禁の場合はスリッパ80足をお貸し出し願います。控室として指揮者、コンサートマスター用の小部屋を2部屋、楽団員(男性、女性)用に35名程度が

収容可能な大部屋を最低2部屋、ご用意をお願いいたします。

演目解説

1. ロッシェニ／歌劇「ウィリアム・テル」序曲より スイス軍の行進

演奏会のオープニングは金管楽器の勇ましいファンファーレが印象的なロッシェニ作曲の歌劇「ウィリアム・テル」序曲より“スイス軍の行進”で幕開けです。オープニングにふさわしい華やかで輝かしいオーケストラサウンド、そして一度はどこかで聞いたことのあるメロディーで一気に子どもたちをオーケストラの世界へと誘います。

2. 【弦楽器紹介】楽器紹介その①

まず、オーケストラの主要セクションである弦楽器（ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ）の音色を一つずつ紹介いたします。

3. グリーグ／「ホルベルク組曲」より 前奏曲

個々の弦楽器紹介に続いて、弦楽合奏を一曲聴いていただきます。ノルウェーが誇る作曲家グリーグの弦楽合奏曲「ホルベルク組曲」より“前奏曲”です。北欧の明るく澄んだハーモニー、そして弦楽器だけで奏でられる温かく豊かな音色をお届けいたします。

4. 【管打楽器紹介】楽器紹介その②

弦楽器に続いて、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、テューバ、ティンパニ、打楽器と、管打楽器を順番に一つずつ紹介いたします。

5. ♪ 【指揮者体験コーナー】ビゼー／歌劇「カルメン」第1幕への前奏曲より

3名の代表児童・生徒にオーケストラの指揮を体験していただきます。指揮していただく曲はビゼーの歌劇「カルメン」第1幕への前奏曲。テレビやCMなどでもおなじみのクラシックの名曲を指揮してもらい、代表の児童・生徒にとっては忘れられない体験になると同時に、鑑賞している児童・生徒にもわかりやすく指揮者の役割を説明いたします。

6. ☆小学校 ♪ 【ボディ・パーカッション共演】

手拍子をはじめ、自分の体を叩いてリズムを刻むボディ・パーカッション。体を動かすことで子どもたちの気持ちもほぐし、楽しくオーケストラに参加いただきます。2チームに分かれてそれぞれで違うリズムを叩いてもらい、リズムが組み合わせ合ったときの楽しさや、全員で一体となったときの迫力を体験してもらいます。

6. ☆中学校 ♪ 【オーケストラ分解演奏】

ワーグナー／楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕前奏曲より
オーケストラ全体の中で各楽器の役割はどのようになっているのか、それらがどのよ

うに組み合わせさせて作品が構成されているのか、ドイツの作曲家ワーグナーの「ニュルンベルクのマイスタージンガー」を題材に、各旋律が表すモチーフ（動機）について説明を交えながら演奏いたします。

7. 貴志康一／大管弦楽のための「日本組曲」より 道頓堀

大阪出身の作曲家で、指揮者やヴァイオリニストとしても活躍した貴志康一の作品をお届けします。大阪を代表する繁華街「道頓堀」の名がついたこの曲は、日本を紹介する映画のために作曲した作品を組曲にまとめた「日本組曲」の第3曲にあたります。大阪の街並みや賑わいを音で表現した作品をお楽しみください。

8. ♪【全員合唱】 校歌 or Believe or 翼をください or 花は咲く

オーケストラの伴奏に合わせて一緒に歌っていただきます。校歌を選択された場合、今回のためにオーケストラアレンジした伴奏譜をプレゼントさせていただきます。なお、このコーナーは学校からのご要望に応じて、吹奏楽部や金管バンドとの共演にも変更可能です。

9. ドヴォルザーク／交響曲 第8番 ト長調 作品88より 第4楽章

チェコを代表する作曲家ドヴォルザーク、交響曲第9番「新世界より」が最も有名な作品ですが、交響曲第8番も名曲の一つとして知られています。ボヘミア音楽を基にした牧歌的でのどかな旋律が印象的な作品です。フルオーケストラのダイナミックな演奏と、交響曲の最終楽章にふさわしい圧倒的なサウンドをご堪能いただきます。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

ただ演奏を聴くだけでなく、体験型プログラムとして、指揮者体験やボディ・パーカッション共演、全員合唱などのプログラムをご用意しています。指揮者体験では、体験する生徒も鑑賞する生徒も、指揮者の動きによってオーケストラの演奏がどのように変化するかを見て・聴いて体感いただきます。また、ボディ・パーカッション共演では、オーケストラの伴奏に合わせて、2チームに分かれて違うリズムを叩き、それが組み合わせられた時の一体感を体感していただきます。全員合唱では、普段の学校生活の中で「校歌」や合唱曲を楽しく歌って準備を進めていただき、本番ではオーケストラの伴奏に合わせて歌っていただき、充実したアンサンブルにできれば幸いです。

児童生徒とのふれあい

指揮者自らが演奏会の進行を務め、初めてオーケストラを聴く子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、わかりやすい解説などを交えながら、低学年から高学年、さらには先生方までが楽しめる演奏会にいたします。各共演コーナーでは指揮者が直接子どもたちに説明を行うほか、ボディ・パーカッション共演では打楽器奏者によるデモンストレーションなども交えて、楽しく共演いただけるようにナビゲートいたします。